

令和7年度 第2回函南町環境審議会 会議録

[会議の開催の日時] 令和8年2月9日(月) 13時30分～15時

[会議の開催場所] 函南町役場 4階特別会議室

[出席者] 委員:(会長) 山下委員、(副会長) 森委員、鈴木委員、
仁科委員、遠藤委員、野末委員、村松委員
町: 仁科町長、加藤厚生部長、飯島環境衛生課長、二藤課長補佐
秋山係長、岩崎主査

[傍聴者] 0人

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 会議

(1)審議事項

- ・函南町環境基本計画令和6年度年次事業について(報告)
- ・函南町脱炭素化戦略及び地球温暖化対策実行計画(区域施策編)令和6年度年次事業について(報告)
- ・令和8年度重点行動指針について

(2)報告事項

- ・函南町公共施設への太陽光発電設備導入可能性調査について

【質問及び意見要旨】

事務局	函南町環境基本計画令和6年度年次報告及び第1回環境審議会からの主な変更内容について説明を行った。
委員	函南町環境基本計画令和6年度年次報告について6点の質問と修正提案があった。 (1)年次報告書12ページ、2024年度の温室効果ガスの排出量が増加したがコメントの内容が減少傾向となっているため確認してほしい。 (2)年次報告書12ページ、2024年度の温室効果ガスの排出量が増加した原因を教えてください。 (3)年次報告書12ページ、今後温室効果ガスの排出量をどう減らしていくのか教えてください。もっと踏み込んだ施策が必要ではないか。 (4)(5)年次報告書19ページ、67ページの文字の修正についてお願いしたい。 (6)年次報告書の空白の多いページに写真などをいれたらどうか。
事務局	委員の質問と修正提案に回答した。 (1)今年は一時的に増加したが、減少傾向である。年次報告書のコメントは修正をする。 (2)温室効果ガスが上昇した原因として、一般廃棄物の焼却量が増えたことがあげられる。 (3)温室効果ガスの排出量を減らすために、報告事項で説明する公共施設への太陽光発電設備可能性調査の内容を踏まえ多角的に検討していく。また、各課の課長補佐を集めた会議等でごみの削減や脱炭素についての説明も引き続き実施していく。

事務局	<p>(4)(5)内容を修正します。</p> <p>(6)報告書については、各基本目標ごとにページを分けていることで見やすさを重視している。全ての項目に写真を挿入できるわけではないため挿入はしません。</p>
委員	<p>函南町環境基本計画令和6年度年次報告について1点の意見があった。</p> <p>(1)年次報告書15ページ、住宅用太陽光発電システムや蓄電池の件数について補助件数だけでなく、メーカーから導入実績のデータの収集を検討してほしい。</p>
事務局	<p>委員の意見に回答した。</p> <p>(1)取得できるか分からないが、正確な導入件数の把握としてメーカーから情報を取得することを検討する。</p>
	<p>会長より環境基本計画年次報告書は意見をもとに修正し公表とのことで委員の決を得た。</p>
事務局	<p>函南町脱炭素化戦略及び地球温暖化対策実行計画（区域施策編）令和6年度年次報告及び事前の報告書の意見について説明を行った。</p>
委員	<p>函南町脱炭素化戦略及び地球温暖化対策実行計画（区域施策編）令和6年度年次報告について4点の質問と意見があった。</p> <p>(1)年次報告書9ページ、「廃棄物処理手数料の改定」について、具体的に何をどう変更しようとしているのか教えてほしい。</p> <p>(2)廃棄物処理手数料の改定について実施するのであれば、住民説明会を早めに開催してほしい。</p> <p>(3)年次報告書が計画のどの部分に書いてある内容なのかが分からないため、年次報告書内に関連ページがどこになるのかを記載してほしい。</p> <p>(4)議事録に今回の資料2の付属資料内容を記載し、議論内容が分かるようにしてほしい。</p>
事務局	<p>委員の質問と意見に回答した。</p> <p>(1)事業系一般廃棄物は、焼却場の運営コスト（人件費・燃料費・光熱費）に合わせて原価相当分の料金設定が望ましいと考えている。家庭系・事業系ともに具体的な金額は未定であるが、今後近隣自治体を参考として検討していく。</p> <p>(2)廃棄物減量推進審議会等で検討後、住民の皆様にも説明をしていくことを考えている。</p> <p>(3)事前の意見から、報告書の各見出しに計画のどの部分に記載されている内容なのかページ番号を記載した。脱炭素施策は目に見えにくく難しい部分もあるが、計画と報告書を照合して理解を深めてほしい。</p> <p>(4)議事録に事前意見の内容を記載すると長大になるため、ホームページにて公表を検討する。</p>
委員	<p>函南町脱炭素化戦略及び地球温暖化対策実行計画（区域施策編）令和6年度年次報告について2点の質問があった。</p> <p>(1)年次報告書12ページ、自動車（貨物）分野の走行距離の増加が温室効果ガス排出量増加の原因とあるが、町全体としてどう対応していくのか。</p> <p>(2)森林吸収量や持続可能な森林管理と温暖化対策の関係はどう考えているか。そのことに関連資料などはあるのか。</p>

事務局	委員の質問に回答した。 (1)走行距離増加はなかなか制御することは難しいと考えている。自動車の燃費向上やEVの普及が進むことにより減っていくことを期待したい。町としては、庁用車の更新の際にEVを導入していくと環境基本計画で記載していますので、推進をしていきたい。 (2)森林管理は産業振興課と連携し、森林環境譲与税を活用した間伐などの適正な森林管理事業を実施しており、計画の一環として位置付けている。
	会長より函南町脱炭素化戦略及び地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告は意見をもとに修正し公表とのことで委員の決を得た。
事務局	令和8年度重点行動指針について説明を行った。
委員	前回配布された令和7年度の重点行動指針の内容と関連し、生ごみ処理設置費補助金のアンケートについて質問が1点あった。 (1)アンケート結果は広報や町のホームページで公表されているか確認したい。
事務局	委員の質問に回答した。 (1)アンケート結果は組回覧で配布し、公表されていることを説明した。
	会長より事務局案のとおり令和8年度重点行動指針を決定することで委員の決を得た。
事務局	函南町公共施設への太陽光発電設備導入可能性調査について報告を行った。
委員	函南町公共施設への太陽光発電設備導入可能性調査について2点質問があった。 (1)委託をした対象施設の中に函南町役場が含まれていない理由について教えてほしい。 (2)公共施設での太陽光導入調査について町民がどのように把握するのか教えてほしい。
事務局	委員の質問に回答した。 (1)函南町役場は初期スクリーニング段階で、ヘリポートになるなどの理由から62施設から34施設に絞る過程で除外しました。 (2)事業者向けに事業の採算性などの記載を抜かした抜粋版をホームページにて公表予定です。
委員	函南町公共施設への太陽光発電設備導入可能性調査について2点質問があった。 (1)消防団の施設の太陽光発電の買電収入があることについて確認したい。 (2)本日の報告書は非公開か。
事務局	委員の質問に回答した。 (1)消防団施設の発電はFIT（固定価格買取制度）を利用して売電収入がある。 (2)町民、事業者向けの資料は別途公表するため、非公開としてほしい。

5 その他

- ・ 3市2町ごみ処理広域化の取組み（事務局より説明）

○委員からの意見・質問（（ ）中は町の回答）

・TNRのクラウドファンディングについて、目標金額が当初130万円で先日の安心情報メールでは目標額が約46万円となっていたが、事実上の下方修正ではないのか。（今年度TNR事業で使用した金額が約46万円であり、その金額を寄付で賄うという点で目標額として設定した。手術費用を上回ったものは環境保全事業で使用する予定）

6 閉会

・議事録の確認、公開について

以上